

衾製作

〔新撰六帖〕五ふすま

神無月ならのみやこにをくるてふふすまも年をかさねつる哉

家良

〔延喜式〕五齋宮年料供物

褥料絹三疋一丈六尺七寸綿廿四屯被料長絹十二疋調絹八十四屯中略已上寮供之

右女部司縫備

〔延喜式〕六齋院人給料絹一百七十八疋三尺冊疋調綿四百八十屯十五兩一分二銖百八十

別六屯

〔雅亮裝束抄〕もやひさしのてうどたつる事略中

さてのち御ふすまををくたてまつるべきやうにうらをまたにをきてくびのかたをうへざまに、あとのかたへひきかへしてをくべし、御ふすまは、くれなるのうちたるにてくびなし、ながさ八尺、又八のか、五の、物なり、くびのかたには、くれなるのねりいとを、ふとらかによりて、二筋ならべて、よこさまに三はりさしをぬふなり、それをくびとゑるべし、おもてこあをひのあや、うらひとへもんなり、

〔源氏物語湖月抄〕九抄衾は色紅なり、紅衾とも云ふ、四角四方也、中重あり、うはざしの組あり、女御

入内の夜、女御の御母儀奉り給例也、

衾種類

〔古事記〕上爾其后取大御酒坏立依指舉而歌曰、中牟斯夫須麻爾古夜賀斯多爾多夫須麻佐夜具賀斯多爾略下

〔冠辭考〕五たくぶすましららきのの國風

仲哀紀に、栲衾新羅國云云、万葉卷十五にもおなじつゞけあり、卷十四に、國の中多ク夫ノ須ス麻マ之良夜麻可是能云云、これらは栲布の衾の自きとつゞけたり、栲は木綿なるが故に、集中にし